

お知らせ & お願い

4月15日に「内科検診」を行います！

本年度の内科検診は、修学旅行前健康診断を兼ねていますので、「修学旅行前健康調査票」(ピンク色用紙)を4月12日(月)までに担任へ提出してください。

この健康診断は、医学的見地から健康状態を知り、適切に管理することによって事故を未然に防止し、健康の保持増進を図り、健康で安全に学校生活が送れるよう、年に一度、年度初めに実施されます。また、生徒自身が、現在の自分の身体状態を知ること、生涯にわたる健康の保持増進のために必要な実践力を養う目的もあります。

定期健康診断には、「内科検診」の他に「歯科検診」「尿検査」「視力検査」「身体測定」「聴力検査」「心臓検診(抽出)」があり、毎年、この定期健康診断によっていろいろな病気が早期発見され、健康安全管理、早期治療に効果を上げています。

内科検診

内科検診で何がわかるの??

①栄養状態

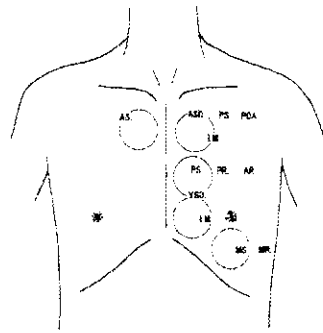
栄養不良や肥満傾向の発見の他、貧血の有無等について調べます。さらに皮膚の色や光沢、顔色や眼瞼結膜の色、筋肉や骨格の発達の程度等について視診あるいは触診により検査し、これらを総合して判断します。

②頭頸部を診て甲状腺腫や頸部腫瘤(くびの腫れ)を調べます。

③脊柱・胸郭及び四肢の状態より、正常な立位姿勢、胸郭の変形、四肢関節機能を調べます。

④心臓の状態

右図の○部分に聴診器を当てて、心音を聴きます。心音を聴くことで心臓が正常に働いているかどうかわかります。また、数カ所の音を聞き分けることで、心電図ではわからない心臓の状態を調べています。



主な聴診部位と病型

- A S D. : 心房中隔欠損、
- V A D. : 心室中隔欠損、
- P S. : 肺動脈狭窄、
- P D A. : 動脈管開存、
- I. M. : 無害性心雑音、
- P R. : 肺動脈弁閉鎖不全、
- A R. : 大動脈弁閉鎖不全、
- M S. : 僧帽弁狭窄、
- M R. : 僧帽弁閉鎖不全、
- A S. : 大動脈狭窄

⑤肺の状態

聴診器を胸に当てることで、肺の状態も調べています。胸に聴診器を当てた時に聞こえる呼吸音が正常かそうでないかを見極めることで、肺や気道の疾病の早期発見につながります。

⑥その他

保健調査票や問診を参考にして、過去の病気(既往歴)や現在の症状(現病歴)をみながら、医師が目の前にいるあなたの全体像を見て、総合的に判断します。

重要

内科検診を有意義に行うために、上半身は、ブレザーのみ着用する形態で実施します。

化粧やピアス・ネックレス等の装飾品も検診の妨げになるためつけません。また、当日は府の規定により担当医師が1名のため、検診終了予定時刻は3時50分頃になります。ご了承ください。少しでも早く終われるように皆様のご協力をお願いします。

なお、この内科検診の形態についてご質問・ご意見、配慮が必要なこと等がありましたら4月13日までに保健室へお知らせください。